

公立大学法人兵庫県立大学経営審議会（平成30年度・第24回）議事録

1 日 時 平成30年6月18日（月）
午後3時00分から午後4時45分

2 場 所 神戸市西区学園西町8-2-1
兵庫県立大学本部大会議室

3 出席者

(1) 理事長	五百旗頭真	学長兼副理事長	太田 勲
副理事長	伊藤 聡	理事兼副学長	浅田 尚紀
理事兼副学長	高坂 誠	理事兼事務局長	戸田 康
理事（非常勤）	中西 均	委員（外部有識者）	井上 明久
委員（外部有識者）	井上 琢智	委員（外部有識者）	藤浪 芳子
副学長	山崎 徹	監事（非常勤）	中瀬 憲一
監事（非常勤）	安川 文夫		

(2) 欠席者

理事兼副学長	内布 敦子	理事（非常勤）	尾野 俊二
委員（外部有識者）	池野 忠司	委員（外部有識者）	井卷 久一
委員（外部有識者）	大橋 忠晴	委員（外部有識者）	南 裕子

4 審議事項

- (1) 第1号審議 平成29年度 業務実績報告に関する件
- (2) 第2号審議 平成29年度 決算に関する件

5 議 事

- (1) 第1号審議 平成29年度 業務実績報告に関する件

事務局から、教育、研究、社会貢献等に係る本学の平成29年度の取組実績及び自己評価結果について、「平成29事業年度に係る業務の実績に関する報告書（案）」に基づき説明を行い、審議の結果、可決承認された。

（委員からの主な意見）

- ・ 産学連携、研究成果の積極的な公開・発信等の観点から、関西公立3大学（本学・大阪府立大学・大阪市立大学）が連携してTLO（技術移転機関）を立ち上げる等、活発に戦略を立てることが必要である。
- ・ 自己評価がやや自制的だと感じる。認証評価経験等がある外部の方を評価委員に含める等して、より評価に客観性を持たせるべきである。

- (2) 第2号審議 平成29年度 決算に関する件

事務局から、平成29年度決算について、「財務諸表（案）」及び「事業報告

書（案）」に基づき説明を行い、審議の結果、可決承認された。

（委員からの主な意見）

- ・ 決算の分析において、前年度決算との対比はもちろん重要であるが、それに加えて予算との対比も明示してほしい。

6 報告事項

- (1) 総合運営会議（県と大学法人が運営上の重要事項等について協議）の開催結果について

事務局から、「①次期中期目標・次期中期計画の策定スケジュール」、「②新学部（国際商経学部・社会情報科学部）設置の進捗状況」、「③新たな広報戦略」について、資料に基づき報告を行った。

（委員からの主な意見）

- ・ 国際商経学部のグローバルビジネスコースに係る留学生の獲得について、現在は東南アジアを中心に募集しているが、商業的に世界のハブとしての役割を果たしているサウジアラビア、UAE、カタール等も検討してはどうか。

7 その他事項

- (1) 平成30年度経営審議会開催予定について

事務局から、平成30年度経営審議会開催予定（次回10月15日、法人本部）について、説明を行った。

以上